

三輪野江小 笑顔が広がる毎日 三輪野江小

「笑顔」と「感謝」

校長 浦井 智治

24日(日)、国立代々木競技場で行われたバレーボールのパリ・オリンピック予選女子東京大会で日本はブラジルに2-3で敗れ、今大会の五輪出場権を逃しました。今大会、私は女子バレー日本代表の姿に興味をもっていました。代表クラスの選手は、当たり前ですが「勝つ」ことに対するこだわりや日本代表としての誇り、責任感をもっています。しかし、その気持ちが過度にかかりすぎてしまうと、過緊張から力が発揮されないことはよくあります。

現在の真鍋監督に代わる以前の日本代表は、まさに、試合中の選手の表情は過緊張の状態かのように「笑顔」が消え去っていたように感じられていました。今大会の真鍋ジャパンは、「笑顔」が非常に多く、緊迫した場面でも、それを楽しんでいるかのように「笑顔」がはじけていました。ブラジルとの最終戦は第5セットまでもつれる接戦で試合としては見えていて本当に手に汗を握る内容でした。

そして、この試合に負けたためオリンピックの出場権を惜しくも逃し、その結果、多くの選手が涙を流していました。しかし、今回の日本代表がすごかったのは、試合だけではなく、その後の姿でした。

9/25(月)のYahoo ニュースでは、『敗れた女子バレー日本、ロッカーに残した粋なメッセージに反響「涙出る」「なんて素晴らしいチーム!」』と題し、次のような内容が報道されました。

バレーボール女子の2024年パリ五輪予選兼ワールドカップ(W杯)は24日、東京・代々木第一体育館で行われたB組で世界ランク8位の日本が同4位のブラジルに2-3で敗れ、5勝2敗の3位となり、6大会連続の五輪出場権はお預けとなった。大会を終えた選手たちがロッカー室に残した大会運営へのメッセージを日本バレーボール協会のSNSが公開。ファンから「涙出る」「なんと素敵なコメント」といった反響が寄せられている。

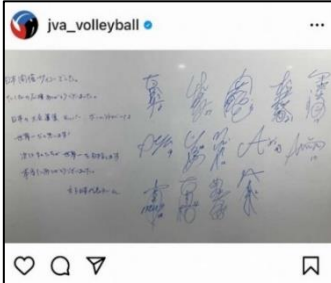
日本バレーボール協会公式Instagramが公開したこの1枚の写真。ロッカー室のホワイトボードには青いペンで書かれたメッセージとともに、主将の古賀紗理那選手らメンバー全員の直筆サインが残されていた。

「日本開催サイコーでした。たくさんの応援ありがとうございました。日本の大会運営、モッパー(濡れたコート清掃する人)、ボールリトリバー(サーバーに素早くボールを渡す人)は世界一だと思います! 次は私たちが世界一を目指します。本当にありがとうございました。女子日本代表チーム」 ※()内は筆者による加筆説明

これにはファンも感激。「涙出る」「なんと素敵なコメント」「なんて素晴らしいチームなんでしょう」「まだ終わりじゃない。年明けに笑いましょう」「たくさんの感動をありがとうございました」といった声が上がっている。

サッカー、ラグビーの試合後、スタジアムでごみ拾いをする日本人の姿は有名です。発端は三輪野江小学校にも来てくれた”ちょんまげ隊ツンさん”です。日本人の「感謝」のとりくみが世界に広がっています。

この日本人の「感謝」の精神は子供たちにもしっかりと伝えていきたいと思っています。



学校教育目標 あきらめず挑戦できる子

・勉強する子・やさしい子・元気な子

児童数 1年27名 2年24名 3年30名 4年33名 5年36名 6年37名 ひた9名 合計196名

令和5年10月2日 発行

〒342-0022 吉川市加藤641番地 TEL 048-982-2330 FAX 048-984-5271



10月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	日	
2	月	
3	火	なまず学習(3年) ネット教室(6年)
4	水	避難訓練(地震想定)
5	木	
6	金	3年校外学習(淵壻・スーパーマーケット等) 委員会
7	土	市民体育祭
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	
11	水	市内陸上競技大会 校内壮行会
12	木	市内陸上競技大会(関小学校)
13	金	市内陸上競技大会予備日 クラブ活動
14	土	
15	日	
16	月	修学旅行(鎌倉・箱根方面)
17	火	修学旅行(鎌倉・箱根方面)
18	水	
19	木	さわやか相談日
20	金	クラブ活動
21	土	
22	日	
23	月	栄養指導1年
24	火	就学時健康診断のため3時間授業
25	水	
26	木	
27	金	クラブ活動
28	土	学校公開3時間授業 第2回学校運営協議会
29	日	
30	月	学校公開振替休業日
31	火	



たくさん収穫できました。(収穫体験)

特別支援学級の児童が東中学校の生徒と一緒にオクラの収穫を行いました。収穫したオクラは次の日に、給食の献立の中に入り、市内の学校でおいしくいただきました。

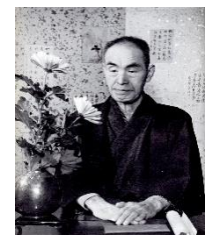


縦割り班活動(1~4年生)での合同遠足



27日(水)に東武動物公園へ遠足に行きました。この遠足では、4年生がリーダーとなり、動物見学をしたり、アトラクション(乗り物)体験をしたりしました。事前に、縦割り班にて遠足の約束事やどの乗り物に乗るかを話し合いました。この活動を通して、公衆道徳を守ることや異学年交流を図ることができました。

シリーズで伝える、三輪野江小学校の昔話⑤



9代校長 山崎辰蔵 土井晩翠 下総皖一

三輪野江小学校の校歌は昭和19年に完成しました。当時、戦争の真ただ中、山崎辰蔵校長は、東京音楽学校に出向いて本校の校歌作成を依頼したそうです。そして、土井晩翠氏が作詞し、下総皖一氏が作曲しました。これらに関する資料は、現在も東京藝術大学大学史資料室に保管されているそうです。

11月の主な予定

2日(木): 5年社会科見学(川口スキップシティ・羽生藍染体験)

6日(月): 150周年記念式典(午後)

15日(水): 4年社会科見学(歴史と民族の博物館・首都圏大観)

24日(金): 校内持久走大会(27日予備日)

10月の下校時刻の変更について（お知らせ）

日 曜	変更を必要とする 行事名	変 更 後 登 下 校 時 刻					
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
3 火	市内陸上大会練習日					16:25	16:25
4 水	市内陸上大会練習日					16:25	16:25
6 金	委員会活動 市内陸上大会練習日				14:20	16:25	16:25
10 火	市内陸上大会練習日					16:25	16:25
17 火	修学旅行 2日目						バス下校
24 火	通常日課3時間 就学児健康診断	12:25	12:25	12:25	12:25	12:25	12:25
28 土	学校公開	11:20	11:20	11:20	11:20	11:20	11:20
30 月	学校公開振替休業日						

※17日（火）は、修学旅行帰校日のため、三輪神社、総合体育館、学校の3か所でバスを降車します。

遠足の様子



中学校選択制度について

本市では、学校ごとに通う地域（通学区域）を定め、住所によって入学する学校（指定校）を指定しています。中学校選択制度は、子どもと保護者の希望により指定校以外の学校を選択申請する制度です。（※受け入れ学校の状況により受け入れができない場合もあります。）

本年度は対象となる、令和6年度初めから吉川市立中学校に入学する新1年生のご家庭に、指定校通知とともに中学校選択制度のご案内が配付されています。内容についてご確認いただき、中学校選択制度を希望される場合は、通学距離、地域活動などを考慮し、必ず期限内に申請をしてください。入学校決定後に改めて学校を選択しなおすことはできませんので、ご家庭でよく相談の上、慎重に決めていただきますようお願いいたします。

申請期間：電子申請10月25日～11月6日、教育委員会窓口10月25日～11月8日
窓口受付は各日午後5時まで

**虐待の疑いがある場合は、
学校から子育て支援課、児童相談所へ通告することがあります。**

【虐待とは？】

【身体的虐待】

- ・児童の身体に外傷が生じ、又は生じる恐れのある暴行を加えること
- ・殴る、蹴る、投げ落とす、やけどを負わせる、戸外に締め出す など



【性的虐待】

- ・児童にわいせつな行為をする
- ・児童にわいせつな行為をさせること

【ネグレクト】

- ・児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食又は長時間の放置
- ・保護者以外の同居人による身体的、性的虐待、又は心理的虐待と同様の行為の放置
- ・その他の保護者としての監護を著しく怠ること、食事を与えない、ひどく不潔にする など



【心理的虐待】

- ・児童に対する著しい暴言、又は著しく拒絶的な対応、児童の面前での配偶者に対する暴力、その他児童に対する著しい心理的外傷を与える言動を行うこと
- ・言葉による脅し、無視、子どもの前で家族に対し暴力をふるうなど



学校で、身体に不自然なあざや傷を見つけた場合など、虐待が疑われる場合は、子育て支援課や児童相談所に通告をすることがあります。子育て支援課や児童相談所は、子どものことや家庭のことで困っている場合に手助けをする機関ですので、虐待につながってしまうような困りごと、原因などがある場合は、解決のために一緒に考えていくことが大切です。学校からの通告は、保護者の方を責めるのではなく、子どもと一緒に守っていくために行うものです。どうぞご理解とご協力をお願いします。

学校には通告の義務があります

児童虐待に係る通告（児童虐待の防止等に関する法律第5条第1項）
通告は守秘義務に優先（児童虐待の防止等に関する法律第6条第3項）